



メディア関係者の皆様へ

メディア認証と設備

WCDR 取材のために認証を希望するメディア関係者の方には、申請書、必要な関連情報、ならびに編集長または支局長からの公式な任命書をご提出いただく必要があります。メディア認証用申請書と申請方法は WCDR ウェブサイト www.unisdr.org/wcdr にて入手可能です。

認証済みのメディア関係者の方は、2005 年 1 月 14 日午前 9 時以降、神戸ポートピアホテル本館（2 階）に設置される国連認証センターにて、写真付身分証明書（パスポート、公式な報道許可証、運転免許証、社員証等）を 2 種類ご提示ください。確認後、WCDR 入場許可証を発行いたします。

首脳または代表団長に随行する全報道関係者の方は、各メディア代表者の役職と所属を明記した該当常任代表部からの公式文書に記入済みの申請書を添えて、会議事務局宛てにお送り下さい。

首脳または代表団長に随行する報道関係者の方は、ご自身が認証センターに赴き、パスポートならびに別途写真付身分証明書をご提示ください。確認後、写真撮影終了後に WCDR 入場許可証を発行いたします。

メディア認証に関してのお問い合わせは下記の担当者までお願いいたします：

| | | |
|------------|---------|-----------------------------|
| 【海外メディア担当】 | マツオカ ユキ | 電話：078-306-0470（1 月 14 日以降） |
| 【国内メディア担当】 | 泉 貴子 | 電話：078-306-0465（1 月 14 日以降） |

会議前メディアブリーフィング

2005 年 1 月 17 日午後 6 時より神戸国際会議場（ICC）301 号室にて、会議前メディアブリーフィングを予定しております（日英同時通訳有）。会議中の取材活動に関しては、本ブリーフィングにてご説明いたします。尚、本ブリーフィングはカメラ取材及びブリーファー名の引用不可となっておりますので、ご理解願います。



World Conference on Disaster Reduction

18-22 January 2005, Kobe, Hyogo, Japan

プレスセンターについて

国連は報道関係者の方のために、ICC の 3 階にプレスセンターを開設いたします。本プレスセンターをご利用の方は、WCDR 会議の登録 I D をご提示頂く必要があります。

本センターが開放される時間は下記の通りです：

- 1月15日（土）～16日（日）：午前9時～午後5時
- 1月17日（月）午前9時～22日（土）午後9時（この期間中24時間運営）

本センターでは以下のサービスを提供いたします：

- 作業エリアに約100席。メディア関係者の登録申請数が大変多いため、混雑時には原則各社・団体ごとに各1席（最大3席まで）のご利用をお願いいたします。センター入り口（又は案内デスク）にて、作業受付札をお受け取り下さい。
- 会議室（大輪田）の中継用、国内地上波放送、CNN用テレビモニター 計3台
- 電話：国際通話対応の公衆電話3台。同センター内に設置される券売機にてテレホンカードをご購入の上ご利用ください。
- 各席に100ボルト（60hz）の電源1口。ラップトップパソコンやその他電子・電気機器用にご利用いただけます。
- 各席にインターネット及びプリンター接続用LANポート及びケーブル1式ずつ
- インターネット及びプリンターに接続されたパソコン（PC）2台
- コピー・FAX兼用機3台。無料でご利用いただけます（ただし、大量のコピーとFAXはご遠慮願います）。
- コピー機1台。無料でご利用いただけます（ただし、大量のコピーはご遠慮願います）。
- プレスリリース等を配布する文書配布カウンター
- テレビクルー用待機エリア

尚、パソコンの台数に限りがございますため、報道関係者の皆様には出来るだけ各自でラップトップパソコンをお持ちいただくようお願いいたします。

プレスセンター内の案内デスクが、報道関係者の方々からの会議運営等に関するお問い合わせに対応いたします。

軽食用自販機がプレスセンターの前に設置されます。また、会場施設内のレストラン等もご利用いただけます。

プレスセンター内に各機関が持ち込まれる機材の盗難・故障等については、国連、日本政府及び神戸国際観光コンベンション協会は一切の責任を負わないものといたします。



World Conference on Disaster Reduction

18-22 January 2005, Kobe, Hyogo, Japan

報道関係者向け説明会

国連の会議広報官による報道関係者向けブリーフィングを18日（火）～21日（金）の連日午後6時30分からICC内301号室にて行います（日英同時通訳有）。日本政府も別途、同期間午後7時30分よりICC内403号室にてブリーフィングを行います（日本語のみ）。

国連主催のブリーフィングは全てのメディアの参加と取材が可能ですが、日本政府のブリーフィングについては、テレビカメラ取材及びブリーファー名の引用とも不可となっておりますのでご留意願います。

記者会見及びインタビューに関して

各国首脳、各国代表、国連高官またはNGO関係者が記者会見を行います。これらの記者会見の場所やリストは、プレスセンター内の告知板にて日々掲示されます。

インタビューの申し込みは、2005年1月12日（水）までは国連ジュネーブ本部の国連防災世界会議（WCDR）メディア広報官のブリジット・レオニ（電話：41-22-917-49-68）宛にご連絡下さい。1月15日（土）以降のお申し込みに関しては、ポートピアホテル内のブリジット・レオニ（海外プレス）、岸田（国内プレス）又は葉袋（みない）宛てにお願いいたします（電話：078-306-0405）。ホテル内にインタビューにご利用いただけるお部屋を用意する予定です。

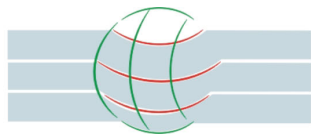
各国代表団・国連代表団の皆様へ

記者会見の開催は、発表者及びその方の役職名、並びに会見内容に関して、開催を希望する代表団の高官より書面にてお申し込みいただく必要があります。お申し込みいただいた内容の確認のため、神戸内での担当者の電話番号及びFAX番号を併せてお知らせ願います。

記者会見は30分以内とします。通訳サービスをご希望の方は、葉袋（電話：078-306-0405）までご連絡ください。

記者会見への参加は、認証を受けた報道関係者の方のみとなります。プレス・アタッシュおよび記者会見と直接関係のある代表団の随行報道関係者、ならびに記者会見を取材する国連関係者の方々は唯一の対象外となります。

メディア関係者との連絡を円滑にするため、各代表団には、報道関係者がインタビューやその他の情報に関して問い合わせることができる担当者のお名前と神戸での連絡先をお知らせ頂いております。2005年1月12日まではジュネーブ本部のブリジット・レオニ（電話：41-22-917-49-68）まで、1月15日以降は、ブリジット・レオニ（電話：078-306-0405）までお知らせください。



オーディオヴィジュアル機器サービス

ベータカム/VHS のダビングサービスは提供されません。会議終了後の会議資料のダビングサービスは、約 8 週間後にジュネーブ本部の国連映像資料図書館にてご利用いただけます。

本会議では、国連による写真提供はご利用いただけません。

音声サービス：赤外線式ヘッドフォンは本会議では提供されません。

代表取材に関して

輸送面や会場の広さの制限の都合上、開会式・閉会式を含めた映像メディア報道に関しては、選任された代表取材団に行きたくことがあります。代表取材の詳しい段取り等に関しては、各式典／会議前に順次お知らせいたします。また、要人（VIP）による記者会見においても、ご利用いただけます記録用の設備の数に限りありますことをご了承願います。

会議室内での AV サービス

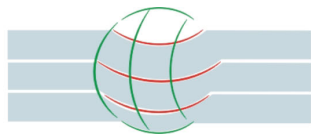
テレビ取材班、カメラマン及びペン記者の方々は、上記で述べた代表取材の場合を除いて、メディア向けに開放されている全ての会議の取材を行うことができます。詳細に関しましては、追ってプレスセンター内の告知板にて掲示されます。

尚、次の会議はメディア非公開となっております：

- 全ての起草委員会会合
- 全ての地域間会合
- 全ての二国間会合 *ただし主催者の合意のもと、メディア公開になる場合もあります。
- その他のプライベート又は非公開会合

各会議室での音声分配器は、下記の通り数に限りがあるか、もしくは無い場合がございますのでご了承下さい：

- 大輪田：英語 10 ライン、仏語 10 ライン、日本語 10 ライン、オリジナル言語 20 ライン
- 偕楽：英語 10 ライン、仏語 10 ライン、日本語 10 ライン、オリジナル言語 10 ライン
- 和楽：英語 10 ライン、仏語 10 ライン、日本語 10 ライン、オリジナル言語 20 ライン
- 生田、布引、北野、菊水：音声分配設備無し



国連プレスリリースによる報道に関して

国連は本会議に関して英語でプレスリリースを提供いたします。プレスリリースはインフォメーションデスク、大輪田近くに設置される資料配布コーナー及びプレスセンターにて入手可能です。

会議の背景に関する資料について

会議に関する情報を記載いたしましたプレスキットが会議事務局より発行され、WCDR のウェブサイトから入手可能です。< www.unisdr.org/wcdr >

交渉や問題点、インタビューに関するご提案やその他のサービスに関するお問い合わせは、下記のメディア担当スタッフまでお願いいたします。

本会議の公式ウェブサイト

本会議に関する全事項は下記のウェブサイトにてご覧いただけます：

< <http://www.unisdr.org/wcdr/> > 及び < <http://www.iisd.org> >

このウェブサイトは会議期間中は毎日更新され、会議に関するニュース、進行状況に関する情報や公式声明文をはじめ、メディア代表者の方々向けに認証手続きに関する情報が掲載されます。

また、いくつかの情報に関しては <http://www.unic.or.jp/info/wcdr/wcdr.htm> より日本語にて入手可能です。

お問合せ先

| プレスセンター (ICC) のメディア事務所 電話：078-303-3203 | |
|--|---|
| <small>のむら あきお</small> 野村 彰男 メディア調整官 電話：078-306-0405 | ドン・ナンジラ 会議広報官 電話：078-306-0405 |
| ブリジット・レオニ WCDRメディア広報官 電話：078-306-0405 または 078-303-3203 | ローランド・ゴメス 国連広報局メディア広報官 電話：078-306-0405 または 078-303-3203 |
| <small>みない のりこ</small> 葉袋 典子 メディア渉外担当 (記者会見及びインタビュー調整担当) 電話：078-306-0405 | <small>きしだ はるこ</small> 岸田 晴子 メディア渉外担当 (国内メディア担当) 電話：078-306-0405 |
| マツオカ ユキ プログラム担当 (海外報道機関のメディア認証担当) 電話：078-306-0470/0465 | <small>いずみ たかこ</small> 泉 貴子 プログラム担当 (国内報道機関のメディア認証担当) 電話：078-306-0465 |